

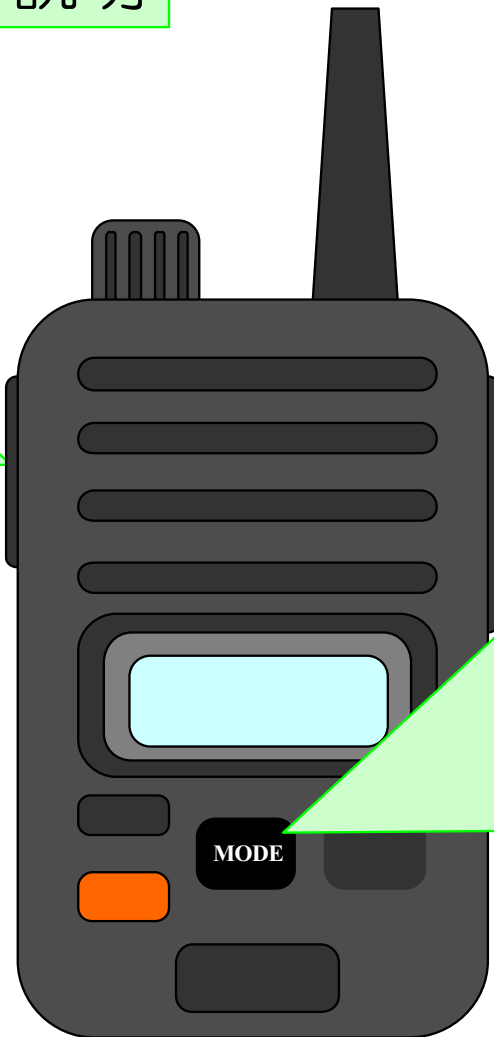
緊急通報システム

操作マニュアル

子機操作説明

PTTボタン

無線機を送信する
ときに押します。



MODEボタン

・このボタンを押すたびに呼出形態が次のように変化します。

職員（-1）



校内放送（-0）もしくは個別番号



一斉（AL）



職員（-1）



以降繰返し

・このボタンを一定時間以上押しつづけると自動的に緊急信号を送り続けます。

※点滅時ダイヤルを回すことで個別呼出します

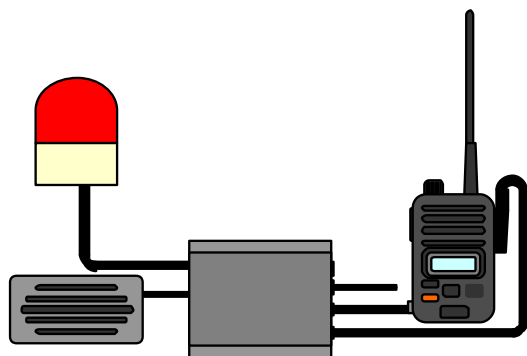
緊急信号送信動作は親局からの確認信号がくるまで連続動作いたします。

連続動作中は無線機の電源を切ることはできません。

子機操作説明2



システム構成全体



親局
個別99
グループ0



中継器
(レピータ)



先生A
個別01
グループ1

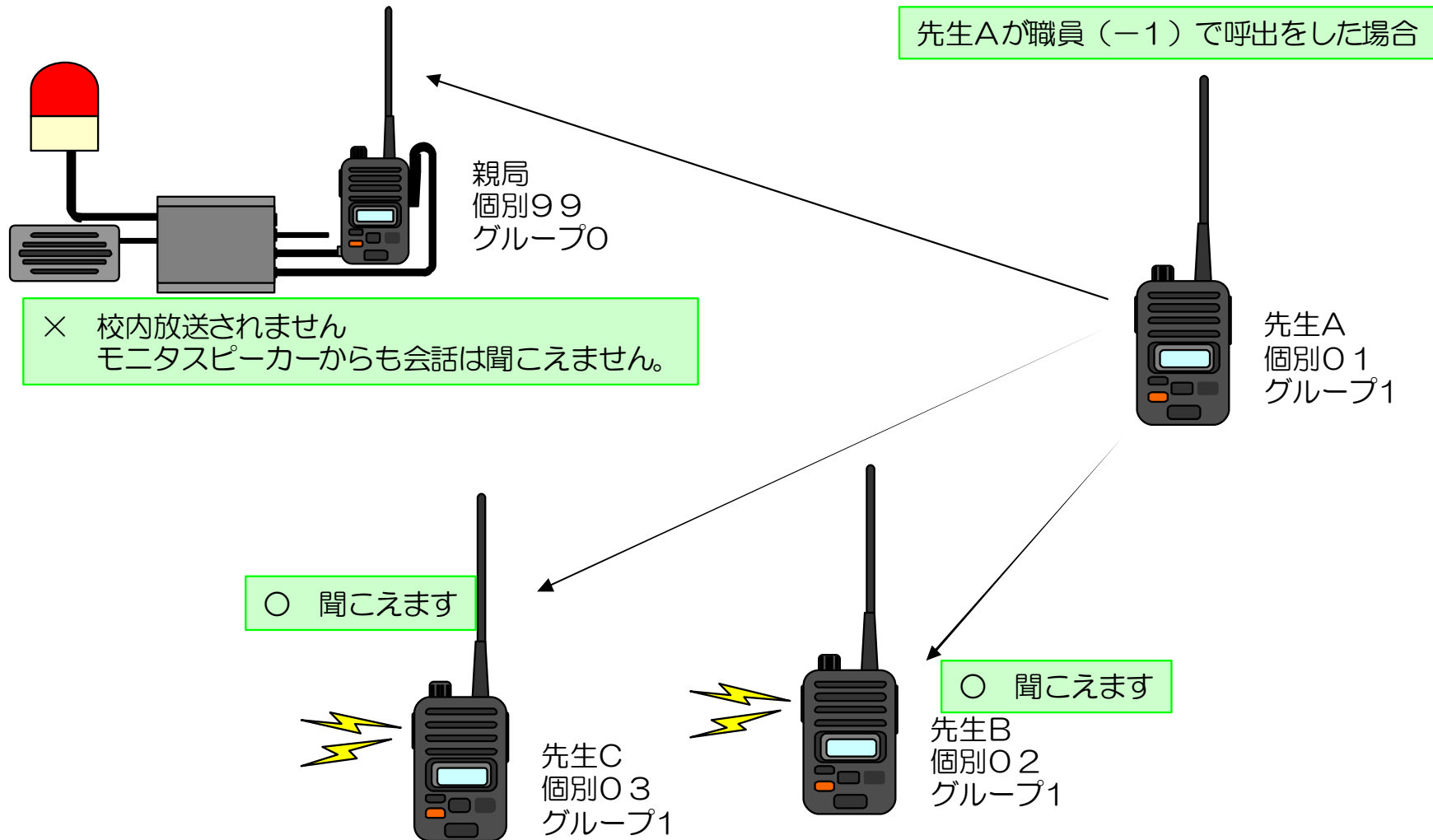


先生C
個別03
グループ1

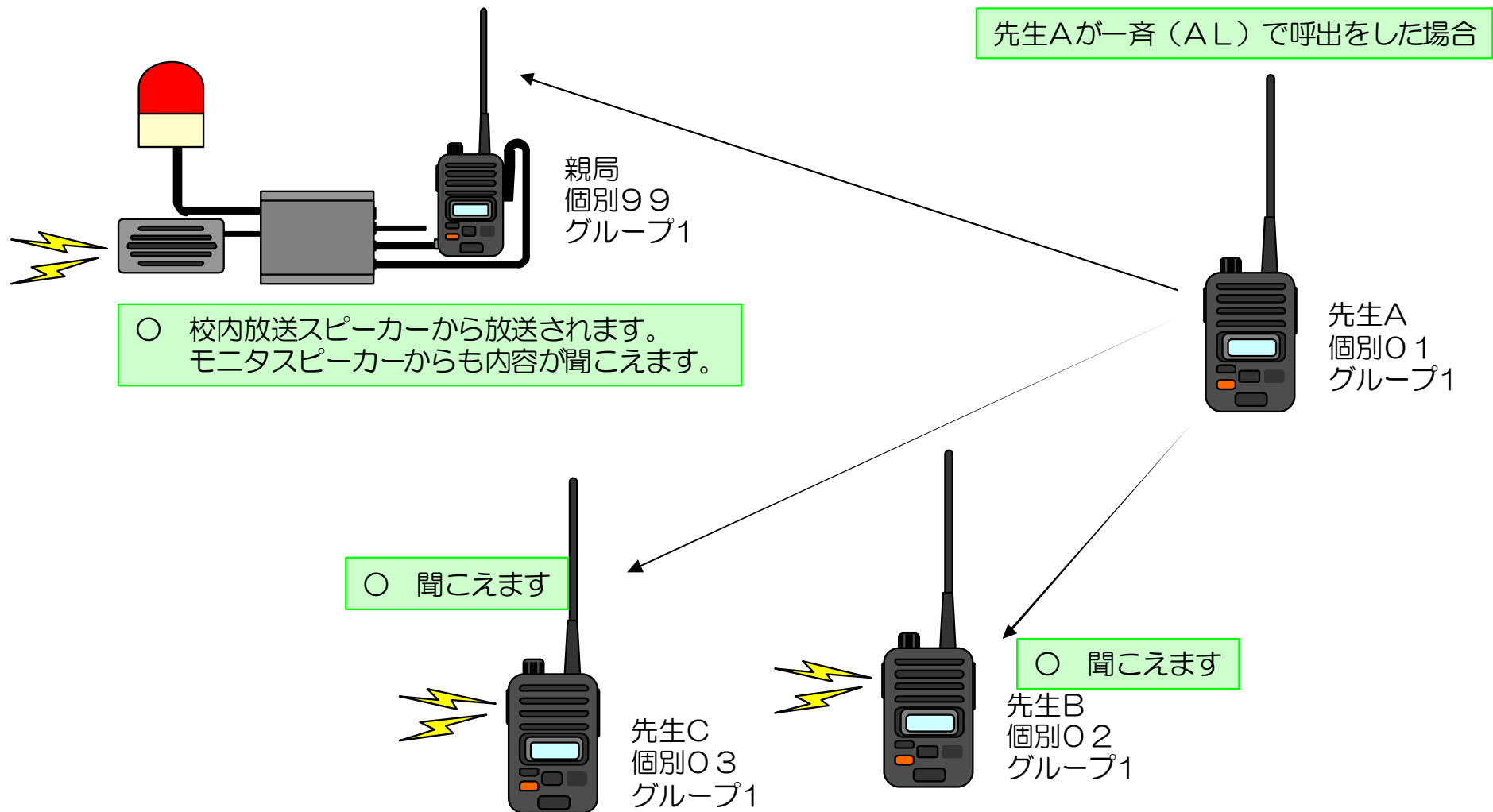


先生B
個別02
グループ1

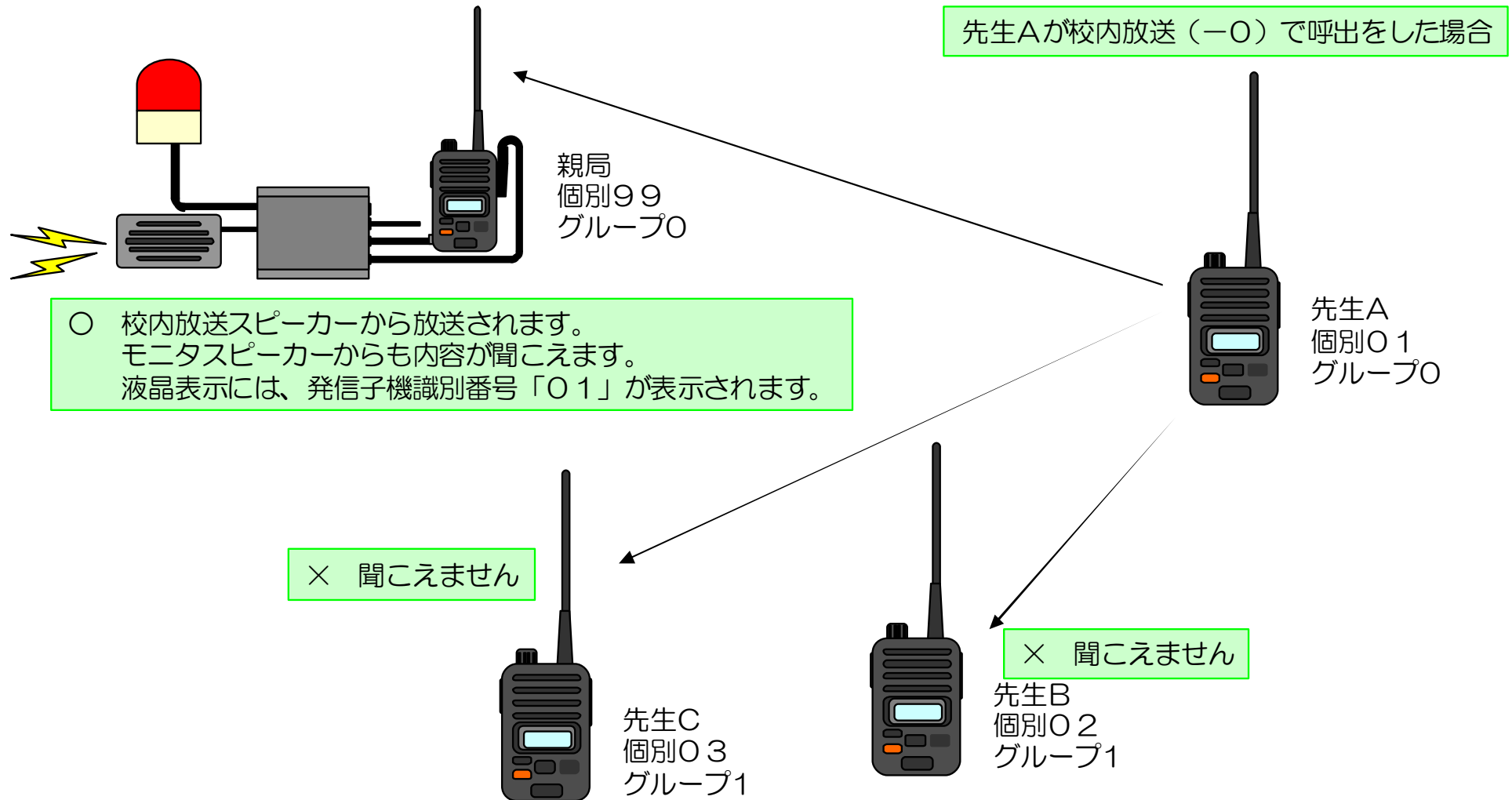
通信形態1 (先生同士の会話)



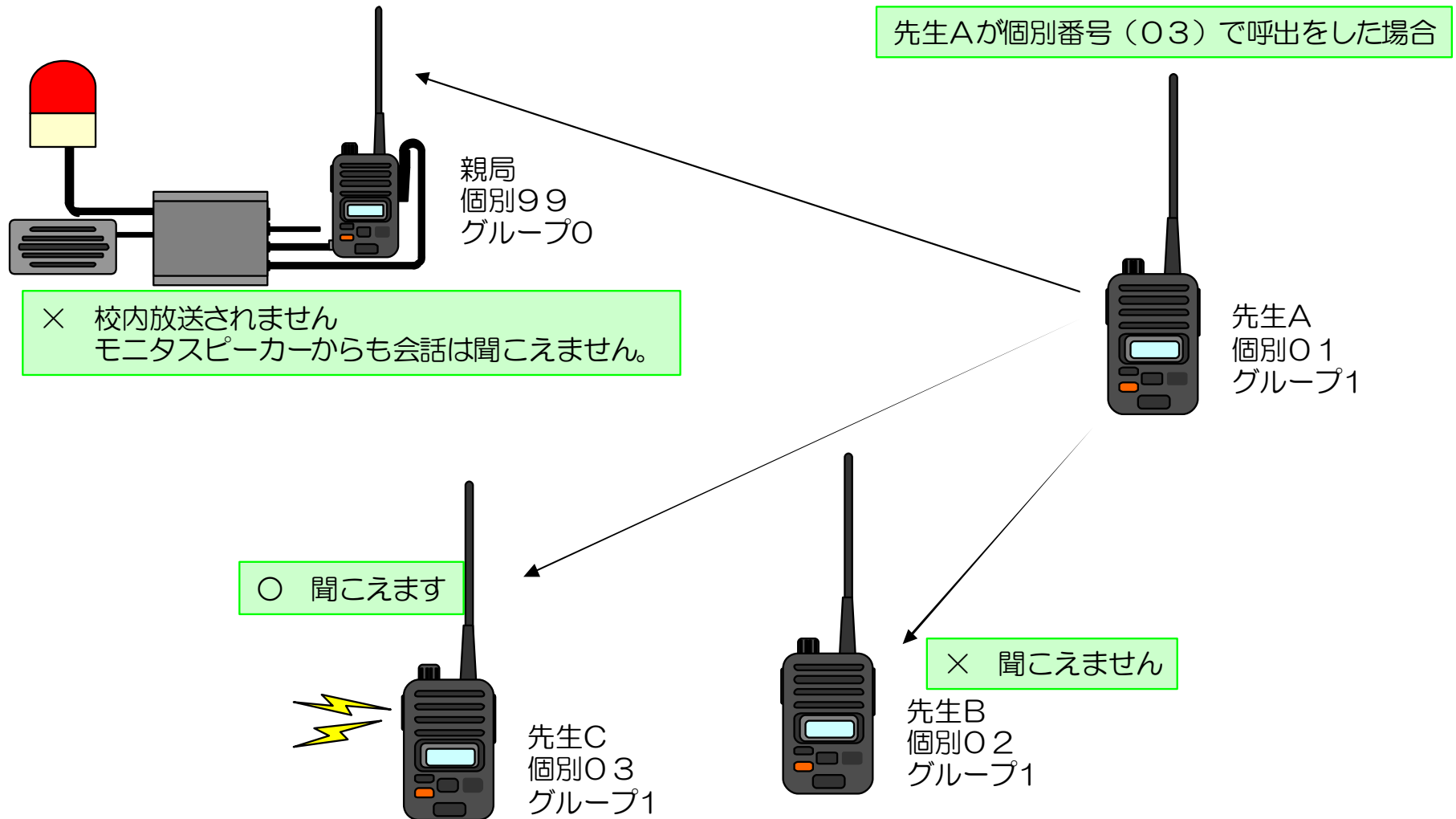
通信形態2（校内放送＋先生への放送）



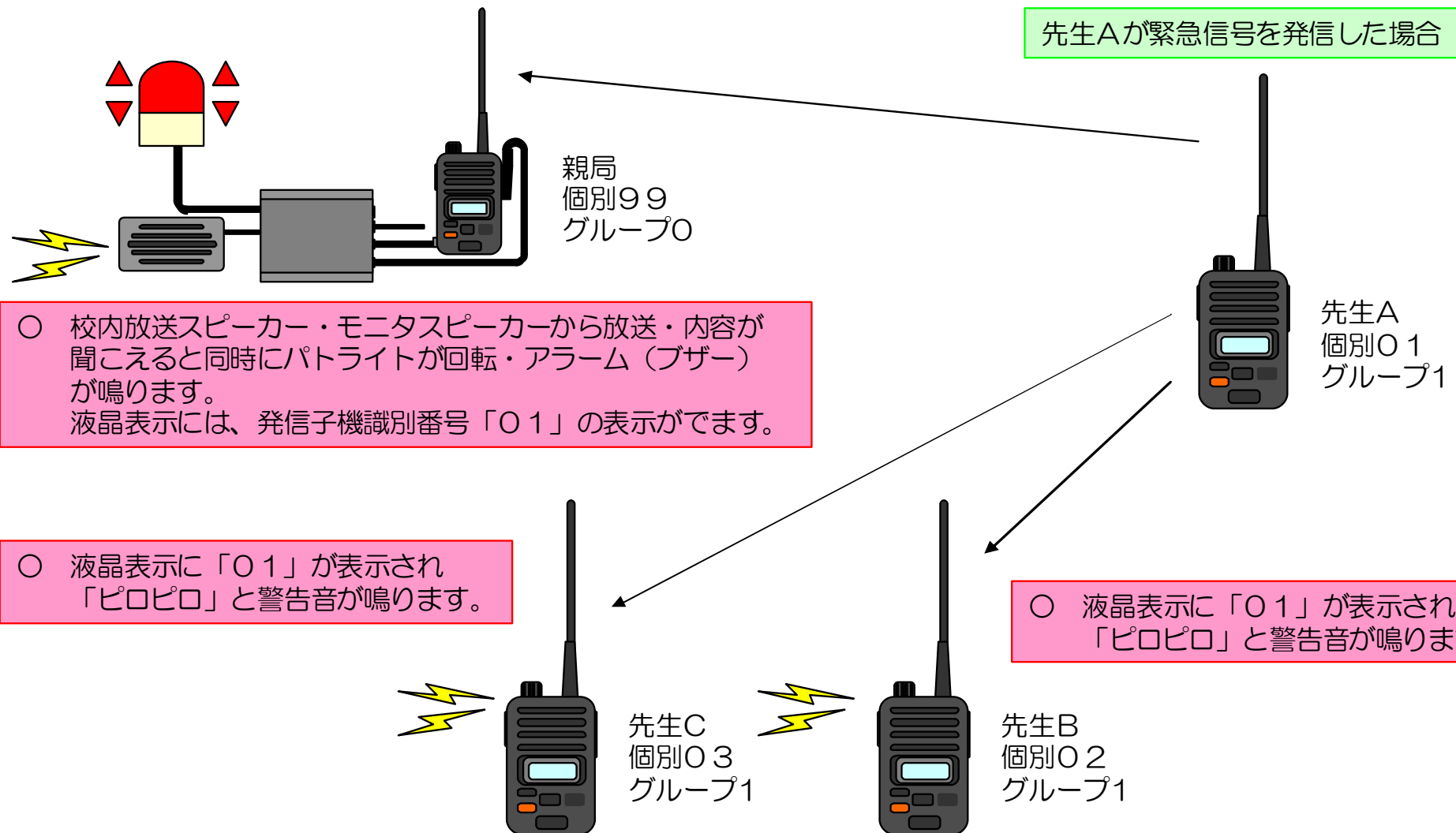
通信形態3（校内放送）



通信形態4（特定先生間の会話／個別呼出）

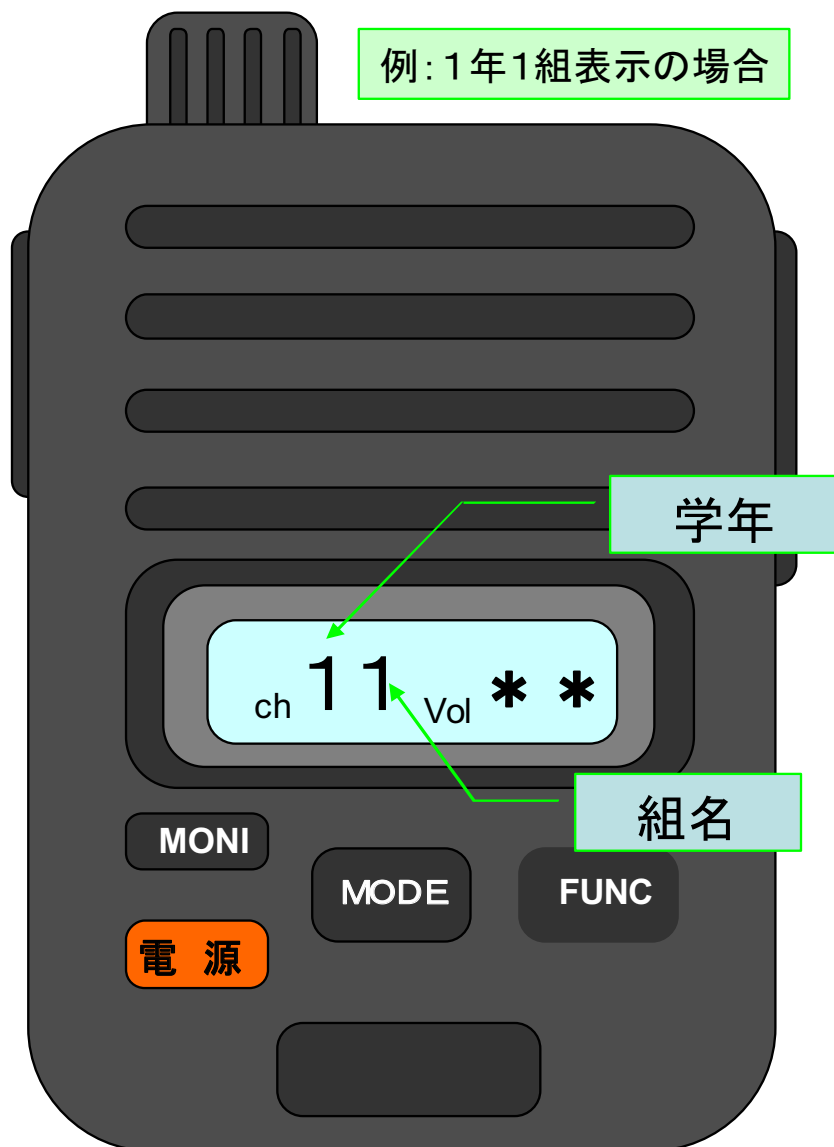


通信形態5（緊急事態発生時）



個別の呼出番号の割当

例: 1年1組表示の場合



表示番号

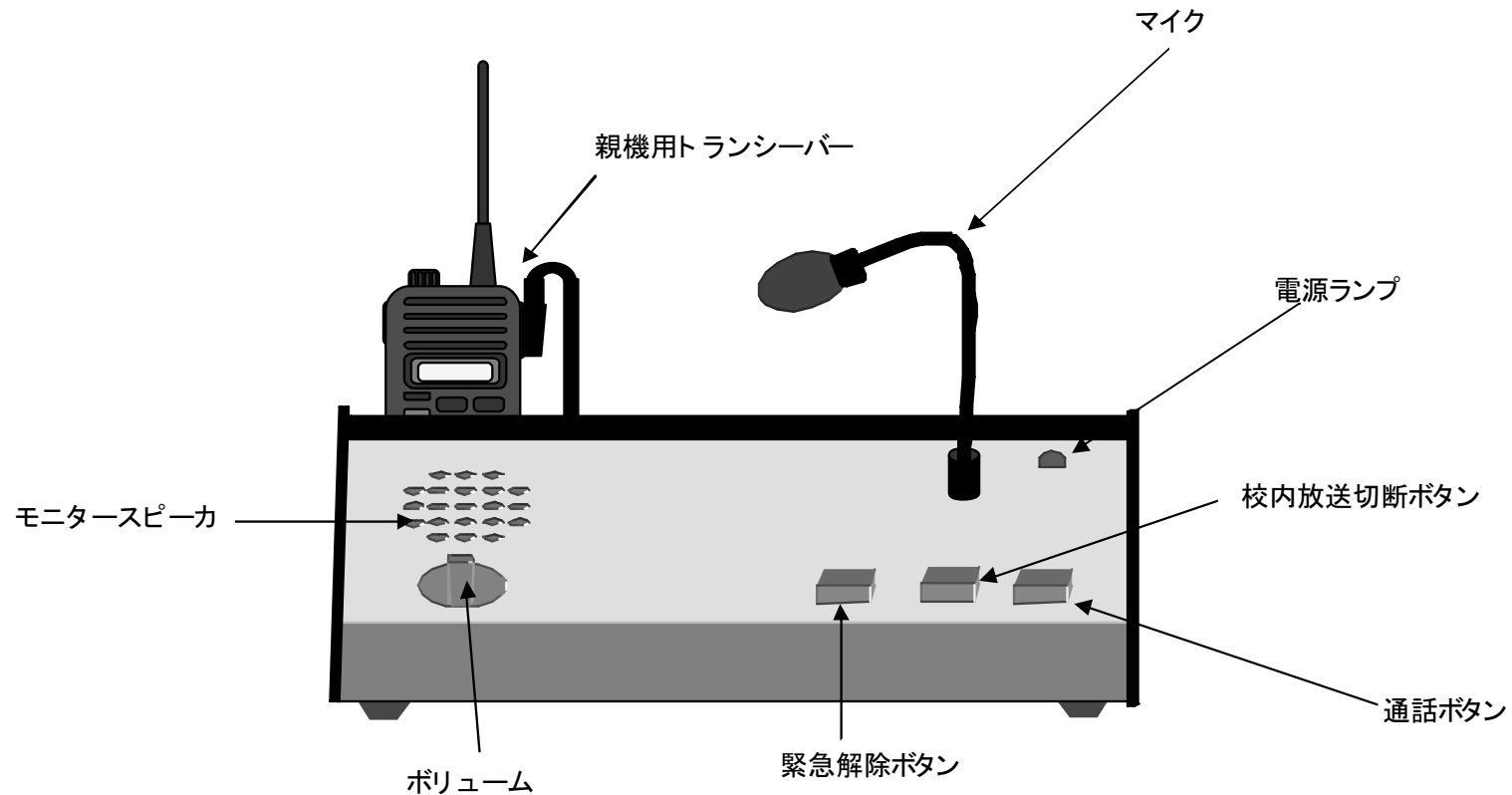
00～09	校長・教頭・保健 給食・技術員 放児クラブ・専科担任
11～17	一年生担任
21～27	二年生担任
31～37	三年生担任
41～47	四年生担任
51～57	五年生担任
61～67	六年生担任
71～77	特別支援学級など

* 少人数学級の場合は、組名を学年とします

<例>

1年2年受け持ち担任の場合は、
表示が12とします。

コントローラ機器説明



緊急解除ボタン — 緊急時の警報ランプ等の解除する機能ボタン

校内放送切断ボタン — トランシーバー間だけ通話するための機能ボタン

通話ボタン — 通話する時の機能ボタン。(子機ではAL状態での会話)

通話時はボタンを押したままマイクに向かって会話をする。

注)親機用トランシーバーは、音量を変えると校内放送の音量が変わるためにキーロックしています。